



平成 30 年 7 月 30 日

各 位

上場会社名 株式会社 長府製作所
 代表者名 代表取締役社長 橋本 和洋
 (コード番号 5946)
 問合せ先責任者 専務取締役 種田 清隆
 (TEL 083-248-2777)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 2 月 9 日の決算発表時に公表した平成 30 年 12 月期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 30 年 12 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値の修正 (平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,600	600	1,500	1,100	31.66
今回修正予想 (B)	20,700	200	1,100	800	23.03
増減額 (B-A)	100	△400	△400	△300	
増減率 (%)	0.5	△66.7	△26.7	△27.3	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 12 月期第 2 四半期)	19,110	416	1,341	1,020	29.37

平成 30 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	46,000	2,500	4,200	2,900	83.48
今回修正予想 (B)	46,000	1,800	3,700	2,600	74.84
増減額 (B-A)	—	△700	△500	△300	
増減率 (%)	—	△28.0	△11.9	△10.3	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 12 月期)	42,057	1,769	3,610	2,589	74.55

修正の理由

第 2 四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高はほぼ計画通りに推移しましたが、主力商品であります石油給湯器の減少など商品構成の変化や銅・ステンレスなどの原材料価格の高騰の影響を受け、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益いずれも当初の業績予想を大きく下回る見込みとなりました。

通期の業績につきましても、売上高は当初の予想どおりであります。原材料価格の高騰に加え輸送コストの増加も予想されますことから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益について修正を行います。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上